令和２年度用小学校音楽

───────────────────────　年間学習指導計画作成資料　更新版（2020.5.22）───────────────────────

株式会社 教育芸術社

【本資料５月22日更新版について】

３月26日，国立教育政策研究所のホームページに，『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』が公開されました。

その内容を踏まえて，以下，２点を変更のうえ，更新版をアップいたします。

１．「学習指導要領の内容との関連」の◎と○の示し方について

弊社発行の「小学生の音楽」教科書の題材構成において，

各題材は，「何を中心に学習し，どのような子供の資質・能力を育てるのか（＝どのような観点で評価するのか）」という目標にそって教材が配列されています。

したがいまして，「Ａ表現」⑴歌唱，⑵器楽，⑶音楽づくりのア，イ，ウの各事項，「Ｂ鑑賞」のア，イの指導事項は，

各題材内の中で〔共通事項〕を要として教材どうしがつながり，ときに往還し関連しながら，指導されるように配慮されています。

また，学期ごとや１年間を通して，各観点がバランスよく位置付けられ，題材間の関連が図られているか，という視点にも配慮しています。

それらを踏まえ，別資料「指導計画案」との関連がより明確になるように，◎と◯の示し方を，下記のとおり変更いたしました。

■当初アップした資料：各教材の学習において中心となる指導事項を◎で示し、関連する指導事項を○で示す

　　　↓

■今回の更新版：【評価に関わっている】指導事項を◎で示し，それ以外の【学習を進めるうえで関わる】指導事項を○で示す

また，下記の教材については，

別資料「指導計画案」において，評価の観点を追加したため，本資料には「◎」が追加されています。

■「かぼちゃ」

２．題材から独立された歌唱共通教材について

「楽曲による題材」と捉え，当該楽曲の学習の位置付けを示し，指導事項アイウが網羅できるよう，評価の観点を加えました。

【本資料について】

・本資料は，教育芸術社発行の令和２年度用小学校音楽教科書「小学生の音楽１〜６〈102〜602〉」に基づいて作成されています。

【題材の目標の書き方について】

・各学年の題材の目標は，学習指導要領（平成29年告示）に示されている，育成を目指す資質・能力の三つの柱，

　（１）「知識及び技能」の習得に関する目標

　（２）「思考力，判断力，表現力等」の育成に関する目標

　（３）「学びに向かう力，人間性等」の涵養に関する目標

　の視点に基づいて作成しています。

　（１）について，文章の前半では表現及び鑑賞の知識に対応する内容を，後半では表現の技能に対応する内容を示しています。

【指導する月の目安について】

・本資料で示されている扱い月は目安となります。２学期制と３学期制それぞれ示しておりますので，各校の実態に応じて，指導される月や学期を調整のうえ，ご活用ください。

　（※新型コロナウイルスの感染防止に向けた緊急事態宣言による休校等の影響に対する資料については，

弊社HPの「臨時休校に伴う４月以降の授業対応について【小学校】」の内容もあわせてご覧ください。）

【扱い時数の目安について】

・教育課程で標準とされる授業時数に即し，各題材や「みんなで楽しく」などの巻頭・巻末教材も含めたかたちで，扱い時数を設定しています。

・巻末教材に配当された時数については，巻末教材を本文中の題材と関連付けて取り上げる場合や，授業時数に調整の必要が生じた場合などにおいて，扱い時数を調整するためにご活用ください。

・国歌「君が代」につきましては，『国歌「君が代」は，いずれの学年においても歌えるよう指導すること。』と示された学習指導要領の趣旨にしたがい，各校の実態に応じて学習内容や扱い時数をご設定ください。

【〔共通事項〕に示された音楽を形づくっている要素について】

・太字で示されたものは，題材内で中心となる音楽を形づくっている要素になります。

|  |  |
| --- | --- |
| 第２学年　年間学習指導計画作成資料 | 学習指導要領の内容との関連（ア：思考力，判断力，表現力等　イ：知識　ウ：技能　に関する資質・能力） |
| 【第１学年及び第２学年 目標】 (1)曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに，音楽表現を楽しむために必要な歌唱，器楽，音楽づくりの技能を身に付けるようにする。(2)音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや，曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。(3)楽しく音楽に関わり，協働して音楽活動をする楽しさを感じながら，身の回りの様々な音楽に親しむとともに，音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 | 〔共通事項〕 |
| 扱い月のめやす | 扱い時数 | 題材名 | 題材の目標(1)「知識及び技能」の習得 (2)「思考力，判断力，表現力等」の育成 (3)「学びに向かう力，人間性等」の涵養 | 学習目標 | 教材名○…歌唱　◇…器楽　☆…音楽づくり**♪**…鑑賞　(共)…共通教材　 | 歌唱 | 器楽 | 音楽づくり | 鑑賞 |
| 合計70 | ア | イ | ウ | ア | イ | ウ | ア | イ | ウ | ア | イ | ア 音楽を形づくっている要素 | イ 音符，休符，記号や用語 |
| (ア)  | (イ) | (ウ) | (ア) | (イ) | (ア)  | (イ) | (ウ) | (ア) | (イ) | (ア) | (イ) | (ア) | (イ) |
| ４ | ４ | ４ | 1.音楽で みんなとつながろう | (1)歌詞の表す様子，リズムや拍などと曲想との関わりについて気付き，自分の歌声や発音に気を付け，声を合わせて歌う技能を身に付ける。(2)互いの歌声や伴奏を聴いて声の出し方や強弱の仕方を工夫し，歌い方について思いをもったり，リズムや拍と曲想との関わりについて考え，曲や演奏の楽しさを見いだして聴いたりする。(3)声の出し方を考えて友達と一緒に歌ったり，体を動かしながら音楽を聴いたりする学習を楽しみ，日本や世界の遊びうたや踊りの音楽に親しむ。 | ・みんなで いっしょに あかるい こえで うたいましょう。 | ○メッセージ | ◎ | ◯ | ◯ | ◎ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 音色リズム強弱拍呼びかけとこたえ |  |
|  |  | ・ともだちと せかいの あそびうたを 楽しみましょう。 | **♪**小犬の ビンゴ | ◯ | ◯ | ◯ |  | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◯ |
|  |  | **♪**ロンドンばし | ◯ | ◯ | ◯ |  | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◯ | ◯ |
|  |  | ・いろいろな くにの おどりの 音楽を 楽しみましょう。 | **♪**ティニクリン／エース オブ　ダイヤモンド／とうしん ドーイ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ |
|  |  | ・かくれんぼで あそんで いる ようすを おもいうかべながら　うたいましょう。 | (共)かくれんぼ | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ６ | 2.はくの まとまりをかんじとろう | (1)拍子やリズム，旋律と曲想との関わりについて気付き，声を合わせて歌う技能を身に付ける。(2)拍子の違い，リズムや旋律の特徴が生み出すよさや面白さから，リズムにのった表現について思いをもったり，曲全体を味わって聴いたりする。(3)拍子の違いに興味・関心をもち，友達と交流しながら体を動かして歌ったり音楽を聴いたりする学習に楽しんで取り組む。 | ・２びょうしを かんじながら うたいましょう。 | ○はしの 上で | ◎ | ◎ | ◯ |  | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | リズム旋律拍 |  |
| ５ | ５ | (そだてよう)２びょうしで リズムあそび |  |  |  |  |  | ◯ | ◯ | ◯ |  | ◯ | ◯ | ◯ |  | ◯ | ◯ | ◯ |  |  |  |
|  |  | ・３びょうしを かんじながら うたいましょう。 | ○たぬきの たいこ | ◎ | ◯ | ◯ |  | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | (そだてよう)３びょうしで リズムあそび |  |  |  |  |  | ◯ | ◯ | ◯ |  | ◎ | ◎ | ◯ |  | ◯ | ◯ | ◯ |  |  |  |
|  |  | ・２びょうしと ３びょうしの ちがいを かんじながら ききましょう。 | **♪**ミッキーマウス マーチ／メヌエット |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ |
|  |  | 10 | 3.ドレミで あそぼう | (1)旋律の音の動きやリズム，その重なりなどと曲想との関わりについて気付き，階名で歌ったり楽譜を見て演奏したりする技能や，音を選んで短い旋律をつくる技能を身に付ける。(2)旋律の音の動きに合わせて体を動かしながら音楽を聴いたり，旋律の特徴を生かした表現の仕方や音のつなげ方について思いをもったりする。(3)互いの声や音を聴き合いながら階名で歌うことに親しみ，旋律の特徴を感じ取って，聴いたり表現したりする学習に楽しんで取り組む。 | ・音の たかさに 気を つけながら，うたったり きいたり しましょう。 | **♪**○ドレミの うた | ◯ | ◎ | ◯ | ◯ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | 音色リズム旋律音の重なりフレーズ音楽の縦と横との関係 |  |
| ６ | ６ | ・音の たかさに 気を つけながら，うたったり ふいたり しましょう。 | ◇○かっこう | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ |  | ◎ | ◯ | ◯ | ◎ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・音の たかさに 気を つけながら，うたや 鍵盤ハーモニカで　おいかけっこを しましょう。 | ◇○かえるの がっしょう | ◎ | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ | ◯ | ◯ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・うたに あわせて 鍵盤ハーモニカを ふきましょう。 | ○◇ぷっかり くじら | ◎ | ◎ | ◯ | ◯ | ◯ | ◎ | ◯ |  | ◯ | ◯ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ☆せんりつあそび |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◯ |  |  | ◎ | ◎ |  |  |  |
| ７ | ７ | ４ | 4.せいかつの 中に ある 音を 楽しもう | (1)身の回りの音の特徴に気付き，即興的に声で表現したり，音の重ね方に気を付けながら反復を用いて音楽をつくったりする技能を身に付ける。(2)身の回りの音の音色を生かし，音遊びをして音楽づくりの発想を得たり，声のつなげ方や重ね方，反復の仕方について思いをもったりする。(3)身の回りの音を探し，それらの音を声で表現したり友達と協力して音楽をつくったりする学習を楽しみ，生活の中にある音への興味・関心を広げる。 | ・みの まわりの 音を こえで あらわして，音楽を つくりましょう。 | ☆さがして つくろう |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |  |  | 音色強弱音の重なり反復 |  |
| ９ | ９ | ２ | ＊「虫の こえ」は，学習内容や季節を考慮し，　９月に「心の歌」として歌えるように示しています。　また，題材４の経験を生かし，「虫のこえ」の歌詞に出てくる擬声語を　使って即興的に声遊びをすることで，学習を関連付けることができます。 | ・の かんじを 生かして うたいましょう。 | (共)虫の こえ | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 音色　旋律 |  |
|  |  | ８ | 5.リズムを かさねて楽しもう | (1)拍子やリズムなどと曲想との関わりについて気付き，リズム伴奏と合わせて歌ったりリズムを組み合わせて演奏したりする技能を身に付ける。(2)２拍子と３拍子の違いやリズムの特徴を生かして，拍にのった歌い方，リズムの打ち方や旋律の演奏の仕方について思いをもつ。(3)拍子とリズムとの関わりについて関心をもち，拍にのって友達と合わせて歌ったり演奏したりする学習に楽しんで取り組む。 | ・２びょうしを かんじながら リズムを うちましょう。 | ◇○この 空 とぼう | ◯ | ◎ |  |  | ◎ | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  | リズム音の重なり拍 | 4分音符4分休符8分音符8分休符 |
|  |  | ・３びょうしを かんじながら リズムを うちましょう。 | ◇○いるかは ざんぶらこ | ◎ | ◎ |  |  | ◎ | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 10 |  | ・はくに のって 楽しく がっそうしましょう。 | ◇山の ポルカ |  | ◎ | ◎ |  |  | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 10 | ６ | 6.くりかえしを見つけよう | (1)旋律やリズムの特徴とその反復などと曲想との関わりについて気付き，声の出し方に気を付けて歌ったり反復を用いてリズムをつくったりする技能を身に付ける。(2)旋律やリズムが反復するよさや面白さを生かして，歌い方やリズムの組み合わせ方について思いをもったり，それを基に曲全体を味わって聴いたりする。(3)友達の考えを聞きながら，旋律やリズムの反復に着目して表現したり音楽を聴いたりする学習に楽しんで取り組む。 | ・せんりつの くりかえしに 気を つけて うたいましょう。 | ○かねが なる | ◎ | ◎ |  | ◯ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | リズム旋律拍フレーズ反復 |  |
|  |  | ・くりかえしを つかって 音楽を つくりましょう。 | ☆おまつりの 音楽 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ |  | ◎ |  | ◎ |  |  |
|  |  | ・せんりつの くりかえしに 気を つけて ききましょう。 | **♪**トルコ こうしんきょく |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ |
| 11 | 11 | ６ | 7.いろいろな がっきの音を さがそう | (1)音色やリズムなどと曲想との関わりについて気付き，楽器の音色に気を付けて演奏したり，呼びかけとこたえを用いてリズムをつくったりする技能を身に付ける。(2)楽器の音色やリズムの違いが生み出すよさや面白さを見いだして聴いたり，楽器やリズムの組み合わせ方について思いをもったりする。(3)音色とその組合せのよさや面白さを見いだして聴いたり，それらの特徴を生かして表現したりする学習を楽しみ，楽器の音色への興味・関心を広げる。 | ・いろいろな がっきの 音の 中から すきな 音を さがしましょう。 | **♪**だがっき パーティー |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | 音色リズム音の重なり呼びかけとこたえ | 2分音符 |
|  |  | ・がっきの 音の くみあわせを 楽しみましょう。 | ☆がっきで おはなし |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◯ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |  |  |
|  |  | ・いろいろな がっきの 音を かさねて えんそうしましょう。 | ◇○かぼちゃ | ◎ | ◎ | ◯ |  | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ | ◎ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 12 | 12 | ７ | 8.ようすをおもいうかべよう | (1)曲想と歌詞の表す様子，旋律，強弱や速度などとの関わりについて気付き，自分の声や楽器の音色に気を付けて表現する技能を身に付ける。(2)曲想と歌詞の表す様子，音色，旋律の音の動き，強弱や速度との関わりについて考え，歌い方や演奏の仕方について思いをもったり，曲や演奏のよさや面白さを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。(3)友達と話し合いながら，思いをもって曲想に合う表現の仕方を工夫したり，曲想に合う体の動きを付けて音楽を聴いたりする学習に楽しんで取り組む。 | ・や きょくの かんじを 生かして うたいましょう。 | ○あのね、のねずみは | ◯ | ◎ | ◯ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 音色リズム速度旋律強弱反復 |  |
|  |  | ・きょくが あらわす ようすを おもいうかべながら ききましょう。 | **♪**たまごの からを つけた ひなどりの バレエ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ |
|  |  | ・の ようすを おもいうかべながら うたいましょう。 | (共)夕やけこやけ | ◎ | ◯ | ◯ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・ばめんの ようすを おもいうかべながら，うたったり　ふいたり しましょう。 | ◇○小ぎつね | ◎ | ◯ | ◯ | ◯ |  | ◎ | ◎ | ◯ | ◯ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| １ | １ | ４ | 9.日本の うたでつながろう | (1)わらべうたの旋律の特徴などに気付き，拍にのって体を動かしながら声を合わせて歌ったり即興的に音を選んで伴奏をつくったりする技能を身に付ける。(2)わらべうたの旋律の特徴から，そのよさや楽しさを見いだして聴いたり，歌い方や遊び方について思いをもったり，伴奏の音の選び方を通して音楽づくりの発想を得たりする。(3)遊び方を知ってわらべうたを聴きながら歌ったり，友達と一緒に伴奏をつくって表現したりする学習を楽しみ，生活の中の遊びに生かしたり，ほかのわらべうたにも関心をもったりする。 | ・わらべうたを きいたり うたったり しましょう。 | **♪**ずいずい ずっころばし／あんたがた どこさ | ◎ | ◎ |  |  | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | 旋律音の重なり拍フレーズ |  |
|  |  | ・わらべうたに あう ばんそうを つくって 楽しみましょう。 | ○なべ なべ そこ ぬけ | ◯ | ◯ | ◯ |  | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ☆ばんそうあそび |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ |  |  | ◎ | ◎ |  |  |  |
| ２ | ２ | 10 | 10.みんなで あわせて楽しもう | (1)歌詞の表す様子，歌声や楽器の音色，旋律やその重なり，反復や呼びかけとこたえなどと曲想との関わりについて気付き，声や音を合わせて表現する技能を身に付ける。(2)歌声や楽器の音色，旋律の呼びかけ合いや反復などを生かして，声や音の出し方について思いをもったり，それを基に曲全体を味わって聴いたりする。(3)互いに聴き合いながら声や音を合わせて表現する学習や，楽器の音色や旋律の呼びかけ合う面白さを感じ取って聴く学習に，友達と協力して楽しんで取り組む。 | ・たがいの うたごえを ききあいながら うたいましょう。 | ○どこかで | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 音色旋律音の重なり反復呼びかけとこたえ音楽の縦と横との関係 |  |
|  |  | ・うたごえと がっきの 音を あわせて えんそうしましょう。 | ◇○こぐまの 二月 | ◯ | ◯ | ◎ | ◯ | ◯ | ◎ | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ３ | ３ | ・がっそうの 楽しさを かんじながら ききましょう。 | **♪**エンターテイナー |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ |
|  |  | ・みんなで 気もちを あわせて うたいましょう。 | (共)はるが きた | ◯ | ◎ | ◯ | ◎ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 年間 | ３ | 巻末 | うたいつごう 日本の うた | 世代を超えて歌い継いでいきたい日本の歌。 | 夕 日／とんぼの めがね／シャボン玉 | ◯ | ◯ | ◯ | ◯ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 全般 |  |
| みんなで 楽しく | 各校の実態に応じて，弾力的に扱うことのできる教材。 | あの 青い 空のようにはるの まきば海と おひさま手のひらを たいようにどらやきバウンドドレミで あそぼアイアイ | ◯◯◯◯◯◯◯◯ | ◯◯◯◯◯◯◯◯ | ◯◯◯◯◯◯◯◯ | ◯◯◯◯◯◯◯◯ | ◯◯◯◯◯◯◯◯ | ◯◯ | ◯◯ | ◯◯ | ◯◯ | ◯◯ | ◯◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ※国歌「君が代」の指導については，各校の実態に応じて学習内容や扱い時数をご設定ください。 | 国歌「きみがよ」 | ◯ | ◯ | ◯ | ◯ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |